



2026 年 4 月入学 学 生 募 集 要 項

国際バカロレア選抜

入学者選抜実施日程

インターネット出願 登録及び入学検定料 等支払い手続き期間	2025 年 11 月 14 日（金） 9 時～11 月 26 日（水） 17 時
出 願 期 間 （出願書類の提出）	2025 年 11 月 21 日（金）～11 月 26 日（水） 17 時必着 ※提出は郵送のみ
選 抜 実 施 日	2025 年 12 月 13 日（土）
合 格 者 発 表 日	2026 年 2 月 10 日（火） 10 時（予定）
入 学 手 続 期 間	2026 年 2 月 10 日（火）～2 月 18 日（水） 17 時必着

やむを得ない事由によって、本要項の記載とは異なる日程、方法等で選抜を実施することがあります。
変更となる場合は決定次第、本学ホームページで公表いたします。

鹿児島大学

目 次

	頁
インターネット出願について・入試成績開示を希望する方へ	1
大学憲章	2
教育目標、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	4
I 国際バカロレア選抜について	11
II 募集人員	11
III 出願資格及び出願要件	11
IV 入学者選抜方法	14
V 採点・評価基準	17
VI 可否判定基準	19
VII 出願手続	20
VIII 受験上の注意	25
IX 合格者発表	26
X 入学手続	26
XI 個人情報の取扱いについて	27
XII 入試情報開示	28
XIII 障害等のある入学志願者の事前相談	29
XIV 学生寮、入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等	30

インターネット出願について

鹿児島大学では、インターネットによる出願手続を行っています。学生募集要項の「出願手続」のページをよく確認し、以下の流れにそって、出願情報の登録を行った後、入学検定料及び成績開示請求手数料（以下「入学検定料等」という。）の支払いを済ませたうえで、出願書類を鹿児島大学に送付してください。

インターネット出願の流れ

STEP 1 選抜区分の 確認

学生募集要項で、受験希望の学部・学科等の出願条件・検査科目・出願期間や検査日等を確認してください。

※事前に準備が必要な書類もありますので必ずご確認ください。



STEP 2 出願情報の 登録

パソコン又はスマートフォンから本学ホームページ「入試案内」の「インターネット出願について」にアクセスし、注意事項等をよくご確認ください。うえ、ネット出願登録サイトより出願情報の登録を行ってください。

※登録内容：選抜区分/志望学部・学科等/氏名・連絡先等の個人情報 など



STEP 3 入学検定料等 の支払い

入学検定料等の支払い方法を選択し、期限までにお支払いください。

※支払方法：クレジットカード/ネットバンキング/コンビニ/ATM(ペイジー)

※支払い手順の詳細は本学ホームページをご確認ください。

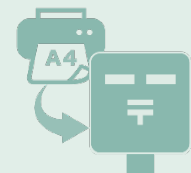
(URL : <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>)



STEP 4 出願書類の 印刷と郵送

出願確認票・宛名ラベルを、ネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からA4で印刷し、各種必要書類とともに宛名ラベルを貼った角形2号封筒に入れて、出願期間に間に合うように郵送してください。

※複数の選抜区分に出願する際は必ず区分ごとに封筒を分けてください。



出願期間

本学で出願書類の受付を行います。

※受付状況はネット出願登録サイトの「申し込み一覧」で確認可能です。書類の受理後は「受付状況：受付済」と表示されます。

検査前

学生募集要項に記載の受験票印刷可能日時以降に、「申し込み一覧」から受験票を各自で印刷し、検査当日に必ず持参してください。

※受験案内も必ずご確認ください。

入試成績開示を 希望する方へ

入試成績開示は翌年度5月にオンライン上で行います（郵送ではありません）

☑ 入試成績開示請求は出願時の登録及び成績開示請求手数料の払い込みが必須です。出願後の開示請求はできませんのでご注意ください。

☑ 成績開示専用サイトへのログインの際に受験番号・生年月日・出願時に発行されるセキュリティコードが必要となりますので、紛失のないようご注意ください。



インターネット出願に関する各種情報は「本学ホームページ」及び「本学公式LINE」で随時お知らせしますので確認してください。

URL : <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

教 育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

研 究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

2007年11月15日 制定

Kagoshima University Charter

Kagoshima University is situated at the southern gateway of the Japanese Archipelago to the Asian region and is blessed with a rich natural environment of seas, volcanic mountains and islands. During the reform and modernization of Japan in the middle of the nineteenth century, Kagoshima produced many leaders who boldly took on the many difficult challenges of the time. In keeping with his unique geography and history, Kagoshima University aims to be a comprehensive university that contributes to society and the community in sustaining academic freedom and diversity, and in supporting the spirit of self-sufficiency and enterprise.

Education

Kagoshima University strives to help students discover and develop their potential and ability and provides a wide-range of liberal arts and professional education to help individuals foster a spirit of initiative that capitalizes on local attributes. Kagoshima University endeavors to produce graduates of both high morality and social nature who aspire to overcome challenges and work actively for the global society.

Research

Kagoshima University emphasizes respective researches and fosters leading researchers for the 21st century through collaboration with outstanding researchers in various academic fields. Kagoshima University aims to become a world-class center of excellence by expanding research to meet regional demands as well as promoting research activities that have universal application.

Contribution to Society

Kagoshima University contributes to the development and dynamism of the regional community through promotion of industries in the southern Kyushu area, enrichment of medical care and welfare, conservation of the surrounding environment, advancement of education and culture and many other endeavors. Kagoshima University works actively to strengthen our partnerships with countries in the Asia-Pacific region through mutual exchange of researchers and students, and international joint research and education in order to contribute to the human welfare and to help foster peace and the preservation of the global environment.

University Management

Kagoshima University, under the leadership of the president, develops and advances its educational and research environment with participation in university management by all members of the faculty and the administration. Based on the university's autonomy, Kagoshima University conducts continuous self-inspection and self-evaluation and fulfils its responsibility to society in implementing management that is fair and highly transparent and actively responsive to external considerations.

Approved on November 15th, 2007

鹿児島大学教育目標

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1. 幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。
2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。
3. 地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。
4. グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

鹿児島大学の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

鹿児島大学は、教育目標に定める「進取の精神」を有する人材を育成するために、次のような学生を求めています。

1. 鹿児島大学の教育目標を理解し、それを実現できる基礎学力と自身の成長のために修学しようという意欲がある人
2. 地域／グローバル社会の多様性を理解し、さまざまな相手や状況に応じたコミュニケーションの必要性を認識している人
3. 地域／グローバル社会の一員であることを自覚し、社会の課題解決に向けて貢献する意志のある人
4. IT 革命から AI 革命へと進展する現代社会において、学術的方法を通じて多様な情報を批判的に検証・精査し、新たな知の探究・創出を目指す人

このような学生を適正に選抜するために、学部の募集単位ごとに、多様な選抜を実施します。

各学部教育目標、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法文学部

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
- (2) 地域社会と世界の人間・文化・社会に関心をもつ人
- (3) 現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
- (4) 大学で自分の将来および可能性を探究する意欲のある人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語の基礎学力
- (2) 外国語の中でも特に英語の基礎学力
- (3) 地歴・公民における社会科学の基礎知識
- (4) 数学の基礎学力
- (5) 理科における自然科学の基礎知識
- (6) その他学科の特色に応じて求められる能力

3 入学者選抜の基本方針

書類審査及び面接（法学コース及び地域社会コース・経済コースのみ）により、人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力、地域社会と世界の人間・文化・社会への関心、現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得への意欲、大学で自分の将来および可能性を探究する意欲について、総合的に評価します。

教育学部

教育目標

鹿児島大学の教育目標や教育学部の目的をうけて、教育学部では、次のような人材の育成を目標とします。

学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた教員

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

教育学部では、「学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を備えた教員」の育成を目的としています。このようなことから、次のような人を求めています。

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校や特別支援学校等の教員になりたいという志望が強く明確な人
- (2) 入学後に修める専門的な知識・技能を身につけるのに必要とされる基礎的な能力を備えている人
- (3) 教員になるための専門的な学習や実習等に積極的に取り組む意欲が旺盛な人
- (4) 児童・生徒や周囲の人々とのコミュニケーションを豊かに保とうとする意欲をもつ人
- (5) 自分の人間性を高めるために、たゆまず持続的に努力する人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

学校教育に関わる教員は、専門とする分野以外にも幅広い教養と学力を身につけることが求められています。また、本学部では教育実習をはじめ様々なかたちで人と関わる機会が多々あります。そのため、入学に際し以下のことを身につけておくことが望まれます。

- (1) 学校教育の教員として必要な知識を学ぶための幅広い基礎学力
- (2) 学校現場での実習に際し児童・生徒の模範となれる規範意識
- (3) 規則正しい生活習慣
- (4) 様々な人と関わるための基本的マナー
- (5) 身近な事柄を知識と結びつける能力や、他者と協働する姿勢

3 入学者選抜の基本方針

書類審査及び面接の成績の総合得点により行い、幅広く豊かな学力を有し、教員になる意志と情熱をもって
いる人を評価します。

理 学 部

教育目標

理学部は多様な科学的問題に対応できる「幅広い課題探求能力の育成」を図ることを目標とし、次のような人材の育成を目指します。

- (1) 創造的で指導的な役割を担う専門的職業人として活躍できる人材
- (2) 未知の課題に挑戦する研究者・技術者として活躍できる高度な研究能力を有する人材

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語等の基礎学力に加えて、理学科で必要とされる数学と理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

提出された書類および面接により基礎知識、志望動機、学習意欲、日本語会話能力等を総合的に評価して判定します。

医 学 部

教育目標

医学部は、全人的医療を实践しうる医療人の育成並びに独創的研究を行える研究者及び優れた指導者の育成を目的とします。

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 思いやりのある人
- (2) 幅広い基礎知識を有する人
- (3) 人の生命や地域／グローバル社会に深い関心をもつ人
- (4) 探究心があり、物事に積極的に取り組む人
- (5) AIなどの革新的技術を柔軟かつ適切に活用する意欲を持つ人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 基礎的な学力
- (2) コミュニケーション能力
- (3) 医療への関心
- (4) 人を思いやる心
- (5) 物事に対する責任感
- (6) 探究心
- (7) 論理的な思考力

3 入学者選抜の基本方針

提出された書類および面接により基礎学力、日本語能力ならびに適性を判定します。

歯学部

教育目標

歯学部は、「歯科医療人である前に良識豊かな人間であれ」という理念のもとに、下記の教育目標を達成します。

- (1) 全人的歯科医療を实践しうる歯学分野における幅広い知識と創造性に富む歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (2) 地域医療に貢献しうる幅広い識見と人間性豊かな使命感にあふれる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (3) 国際社会においても卓越した貢献をなしうる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 生命への強い関心、人間としてのモラル、奉仕精神にあふれる人
- (2) 歯科医学の知識や技能を十分理解・修得できる基礎学力のある人
- (3) 歯科医療に情報科学技術を活用するための基礎的素養を備える人
- (4) 歯科医学に興味を持ち、科学的探究心の豊かな人
- (5) 幅広い視野と柔軟な感性を持ち、常に考え行動する資質のある人
- (6) 歯科医療人として社会に貢献しようとする強い意欲を持つ人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、数学、理科、地歴、公民、英語、情報などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力

3 入学選抜の基本方針

書類審査（国際バカロレア資格証書のスコア）で基礎学力と歯学部専門教育を修める適性を評価します。面接で生命科学・歯科医学への意欲・関心、医療人としての適性等を評価します。

工学部

教育目標

知識基盤社会を先導する工学部は、高度な専門職業人の養成教育において、ひとりひとりの学生が自ら向上心をもって主体的に学修し、困難に立ち向かう「自主自律と進取の精神を有する学士（工学）」の育成を目指します。そのため、次の教育の目標を掲げます。

- (1) 「ものづくり」において地域社会及び国際社会で活躍できる技術者・研究者を目指す学生に、幅広い教養と高度な専門能力を育みます。
- (2) 獲得した知識や技術等を統合的に活用することにより、人類社会や文化と自然との調和ある発展に貢献する能力を養います。
- (3) 高度な工学技術や知識を、実社会における課題解決のために応用できる創成能力を養います。
- (4) 豊かな人間性と普遍的な倫理観に基づき、自ら向上心をもって次代を切り拓く力を養います。
- (5) 社会的な責任を担いつつ、グローバルな教養人として生涯にわたって自己研鑽に取り組む力を養います。

入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

工学部は、本学部の教育目標に共感できる次のような人を、国内外から広く求めています。

- (1) 工学部の学位授与の方針を達成できる基礎学力ないしは素養のある人
- (2) 工学の面白さを学びたい、ものづくりに取り組んでみたい、技術開発に挑戦したい等の夢をもつ人
- (3) 自ら考え、主体的に学修する目的意識が明確で、そのための学修意欲が高い人

2 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語、情報などの基礎学力のほか、特に各学科の各プログラムでの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3 入学選抜の基本方針

IB 最終試験6科目の成績、志望理由書などの書類審査により、基礎学力、論理的思考力、表現力などの能力、学習意欲、目的意識などを評価し選抜します。

農 学 部

教育目標

多様な自然環境と生物資源に恵まれた鹿児島県の地域特性を活かした主体性重視の実践教育及び分野横断型農学 DX 教育により、我が国の持続可能な農林食産業の発展と地域の課題解決に農学総合力と専門性を持って果敢に取り組み、新時代を自ら切り拓くことができる人材の育成を目標とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

農学部は、次のような学生を国内外から広く求めています。

- (1) 農学関連分野に強い関心を持ち、将来これらの分野で活躍を目指す意欲のある人
- (2) 自然科学の幅広い知識と英語の基礎的な学力を備え、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の修得に意欲のある人
- (3) フィールドや生産現場での技術・研究に強い関心を持ち、農林業及び食品生命科学に関する実務・実技能力の向上を目指す人
- (4) 多様で持続的な社会の構築に参画し、地域社会、国際社会に貢献することを目指す人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語、情報などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力を身につけていることが望まれます。

3 入学者選抜の基本方針

コミュニケーション能力や論理的思考力、課題発見・解決能力などの資質を備えていると考えられる国際バカロレア資格取得者に対し、書類審査及び面接を行い総合判定して選抜します。

農学部・水産学部 国際食料資源学特別コース

教育目標

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として、食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画し、国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材を育成することを目指します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 国際食料資源学特別コースの教育目標に共感し、その実現に向けて考える力と意欲を持つ人
- (2) 国際的視点に立った食料・資源問題の解決に熱意と意思を持つ人
- (3) 実用的な英語力の強化に意欲のある人
- (4) 学ぶことに努力を惜しまず、社会の持続的発展に取り組む意欲を持つ人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力が必要です。

国際食料資源学特別コースでは、2年次以降、農学および水産学のうち食料資源利用に関わる専門科目を修得していきます。

専門科目修得のためには地理歴史、公民、生物、化学等の学力が要求されます。これらの科目は1年次に修得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

3 入学者選抜の基本方針

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として、食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画し、国際社会に貢献できる進取の精神を備えるための素養を身につけているという点を重視し、コミュニケーション能力や論理的思考力、課題発見・解決能力などの資質を備えていると考えられる国際バカロレア資格取得者に対し、書類審査及び面接を行い総合的に選抜します。

水産学部

教育目標

水産学部は専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備えた水産技術者を社会に送り出すために、以下の教育目標を掲げます。

- (1) 鹿児島から東南アジア・南太平洋を含む水圏をフィールドとして、水産資源の持続的生産とその合理的利用及び水圏環境の保全・管理の分野の専門知識を修得した人材の育成
- (2) 豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画する人材の育成
- (3) 地域社会と国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材の育成

入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 海洋環境や水圏の生物に興味を持ち、水産業の基盤である海洋環境や水圏に生息する生物の特性と両者の相互作用についての基礎科学を学び、学校教育や環境教育の現場あるいは海洋環境と生物に関する調査・保全に関わる機関で働きたい人
- (2) 水産資源の生産管理や増養殖に興味を持ち、水産資源とその採捕・管理及び増養殖に関する理論と技術について学び、漁業技術産業、増養殖産業あるいは水産資源の開発・管理や増養殖に係る公的機関で働きたい人
- (3) 水産食品や水産資源の先進利用に興味を持ち、水産資源の食品としての利用と機能性化成品などへの先進的な利用について学び、食品・化学品製造業及び製菓業ならびにそれらの関連分野で働きたい人
- (4) 水産政策や水産物流通に興味を持ち、水産政策と水産物流通・経済に関連する知識と技術について学び、水産流通業や食品産業、水産系公務員、水産系金融、水産系公的機関などで働きたい人
- (5) 水圏環境の保全に興味を持ち、赤潮、有機汚染、有害化学物質汚染（人為的ネガティブインパクト）、水圏環境の保全と修復について学び、環境アセスメントや関連分野及び公的機関で働きたい人
- (6) 水産教員、海技士、またはグローバル人材として働くために必要な職業能力を強化し、地域社会に貢献したい人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力が必要です。
- (2) 専門科目修得のためには、各教育分野に対応した科目（生物、化学、物理、地学等）の学力が要求されます。これらの科目は1年次に習得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

3 入学者選抜の基本方針

コミュニケーション能力や論理的思考力、課題発見・解決能力などの資質を備えていると考えられる国際バカロレア資格取得者に対し、書類審査を行い、総合判定し選抜します。

共同獣医学部

教育目標

国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師及び創造性豊かな研究者を養成し、幅広い見識と倫理観をもって人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに、社会のニーズに対応した人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

発展・進化する獣医学及び畜産科学に取り組む知識欲と探求心、これを実践・活用する論理性と創造力及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた、次のような学生を求めています。

- (1) 獣医師の幅広い職責について理解し、獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- (2) 動物を慈しみ、動物生命科学研究によって畜産資源の安定供給と安全性確保に貢献する目的意識のある人
- (3) 自然科学、人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し、獣医学・畜産学の知識や技術を十分に理解、修得するための基礎学力を身に付けている人
- (4) 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し、社会的にコミュニケーションがとれる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校で学ぶ教科・科目における基礎学力と思考力が必要になります。また、面接においては自分の考えを論理的にまとめて明確に表現する能力を身に付けておく必要があります。

3 入学者選抜の基本方針

高いIBフルディプロマのスコアを有する者について、書類審査及び面接（日本語）を課し、基礎学力、日本語能力、英語能力、志望動機、勉学意欲、理解力、分析力、論理的思考力、表現力、適性を総合的に評価します。

I 国際バカロレア選抜について

近年我が国では、少子化、生産年齢人口の減少、グローバル化の進行とともに、イノベーションの創出が求められるなど、大きな変化に直面しています。

このため、自ら課題を設定し、あらかじめ決まった正解のない問題に解を見だし、他者と協調しつつ、実現力や主体的に学び考える力などを備えた人材育成が喫緊の課題となっています。

国際バカロレア（IB：International Baccalaureate）は、主体的に学び考える力、コミュニケーション能力や異文化を受容する力、論理的思考力、課題発見・解決能力などを育成する有益なプログラムであり、鹿児島大学は、国際バカロレア資格取得者が我が国の人材育成に求められている上記の能力・資質等を備えていると考えています。

こうした認識のもと、時代を切り拓く人材を育成するための入学試験として、国際バカロレア選抜を実施します。

II 募集人員

「III 出願資格及び出願要件」別表1のとおり

III 出願資格及び出願要件

次の各号をすべて満たす者

- 1 スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を2023年4月以降に授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- 2 国際バカロレア資格の取得において、次の(1)及び(2)に該当する者
 - (1) 言語A（母語）を日本語により Higher Level（以下「HL」と略。）又は Standard Level（以下「SL」と略。）で履修し成績評価が4以上の者、又は言語B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者あるいは SL で履修し成績評価が7の者
 - ※ 法文学部法経社会学科においては、言語A（母語）を日本語により HL で履修し成績評価が4以上の者に限ります。
 - ※ 法文学部人文学科においては、言語A（母語）を日本語により HL で履修し成績評価が4以上の者、又は言語B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者に限ります。
 - (2) 本学が指定する別表1の科目を履修し、かつ、成績評価を指定している科目については、その評価も満たしている者
- 3 以下の学部・学科については、IB フルディプロマのスコア（45点満点）が次の条件を満たしていること。
法文学部法経社会学科：30点以上、医学部医学科：38点以上、共同獣医学部共同獣医学科：37点以上

※ 各学部が定める数学に関する出願要件として指定する科目は、Higher Level 又は Standard Level のみを指定することとし、Analysis and Approaches、Applications and Interpretation のどちらの科目を選択していても構いません。

※ 出願要件における成績評価や IB フルディプロマのスコアについては、出願時には在籍する（又は出身の）学校の学校長、進路指導担当者等が作成した「IB 最終試験の予測スコア証明書（Predicted Grades）」の成績により確認しますが、合否判定時には「IB 最終試験の成績評価証明書（Transcripts of Grades）」の成績により改めて確認し、出願要件における成績評価や IB フルディプロマのスコアを満たしていない場合は合格の対象とはなりません。

別表1 国際バカロレア選抜の募集人員・出願資格及び出願要件2(2)の履修指定科目・選抜方法等

学部	学 科 等		募集人員	出願資格及び出願要件 2 (2) の履修指定科目 注：HL = Higher Level、 SL = Standard Level	選抜方法等	
法 文 学 部	法経社会学科	法学コース	各募集単位とも若干人	グループ 3 「個人と社会」 から 1 科目 (HL 又は SL で成績評価が 4 以上)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
		地域社会コース・経済コース		グループ 3 「個人と社会」 から 1 科目 (HL 又は SL で成績評価が 4 以上)、 又は数学 (HL 又は SL で成績評価が 4 以上)		
	人文学科	多元地域文化コース		指定なし	書類審査により選抜します。	
		心理学コース		数学 (HL 又は SL)		
教 育 学 部	学校教育教員養成課程	初等教育コース (一般)		各募集単位とも若干人 注1	グループ 1 「言語と文学」 グループ 2 「言語獲得」 グループ 3 「個人と社会」 グループ 4 「理科」 グループ 5 「数学」 グループ 6 「芸術」 から 1 科目 (HL で成績評価が 4 以上)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。
		中等教育コース	国語			
			社会			
			英語			
			数学			
			理科			
			技術			
			家政			
			音楽			
			美術			
		保健体育				
		特別支援教育コース				
理 学 部	理学科 (括り枠) ※		若干人	数学 (HL) 物理、化学、生物から 1 科目 (HL)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
医 学 部	医学科		2 人 注2	数学 (HL) 物理、化学、生物から 2 科目 (うち 1 科目は HL)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
	保健学科	看護学専攻	各募集単位とも若干人	物理、化学、生物から 1 科目 (HL 又は SL)		
		理学療法学専攻		物理、化学、生物から 1 科目 (HL)		
		作業療法学専攻				

(次頁へつづく)

※ 理学部理学科に括り枠で入学した学生は、1年次はプログラムを決めず、2年次進級時に自分の適性に合ったプログラムを選択することができます。

(前頁からつづく)

学部	学 科 等		募集 人員	出願資格及び出願要件 2 (2) の履修指定科目 注：HL = Higher Level、 SL = Standard Level	選抜方法等	
歯学部	歯学科		2 人 注3	英語（言語 A の場合は HL 又は SL で成績評価が4以上、言語 B の場合は HL で成績評価が3以上又は SL で成績評価が4以上） 数学（HL で成績評価が4以上） 物理、化学、生物から2科目（うち1科目は HL で、いずれも成績評価が4以上）	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、受験者に面接用資料を作成させ（作文、40分）、それらに基づき日本語で行います。	
工学部	先進工学科	機械工学プログラム	各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理	書類審査により選抜します。	
		電気電子工学プログラム		2科目(うち 1科目は HL)		
		海洋土木工学プログラム		数学(HL 又は SL) 物理、化学から1科目		2科目(うち 1科目は HL)
		化学工学プログラム		数学(HL 又は SL) 化学		2科目(うち 1科目は HL)
		化学生命工学プログラム		数学(HL 又は SL) 物理、化学から1科目		2科目(うち 1科目は HL)
	建築学科	建築学プログラム		数学(HL 又は SL) 物理、化学から1科目	2科目(うち 1科目は HL)	
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理、化学、生物	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
	農学科			数学(HL 又は SL) 物理(HL)、化学(HL)、生物(HL)		から1科目
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理、化学、生物	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
	水産学科				書類審査により選抜します。	
共同獣医学部	共同獣医学科		各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理、化学、生物から2科目	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
	畜産学科			数学(HL 又は SL) 物理(HL)、化学(HL)、生物(HL)		から1科目

注1 教育学部学校教育教員養成課程初等教育コースの音楽及び保健体育については、国際バカロレア選抜の募集はありません。

注2 医学部医学科の入学手続完了者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜（後期日程）の募集人員に含めます。

注3 歯学部歯学科の入学手続完了者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に含めます。

IV 入学者選抜方法

1 法文学部法経社会学科、教育学部、理学部、医学部、歯学部、農学部、水産学部国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）、共同獣医学部

(1) 選抜方法

書類審査及び面接により選抜します。なお、面接は、日本語で行います。

(2) 面接の実施日等

実施日：2025 年 12 月 13 日（土）

場 所：志願する学部の見学場

※ 検査場案内図等の詳細は、受験票印刷時に「受験案内」（23 頁 5 参照）で確認してください。

(3) 面接の時間割

学部・学科等		時刻	9 : 00	10 : 00	11 : 00	12 : 00	13 : 00	14 : 00	15 : 00
法文学部 法経社会学科		志願者数等により集合時刻・開始時刻を調整しますので、「受験案内」で確認してください。							
教育学部							12:30 集合	面接 13:00～	
理学部		志願者数等により集合時刻・開始時刻を調整しますので、「受験案内」で確認してください。							
医学部	医学科	8:30 集合	面接 9:00～						
	保健学科	8:30 集合	面接 9:00～						
歯学部		8:30 集合	面接用資料※ 9:00～9:50	面接 10:20～					
農学部			9:40 集合	面接 10:00～					
水産学部 国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)							12:40 集合	面接 13:00～	
共同獣医学部	共同獣医学科		9:40 集合	面接 10:00～					
	畜産学科								

注 面接の終了時間は、受験者数により前後する場合があります。

※ 歯学部では、受験者に面接用資料を作成させ（作文、40 分）、それらに基づき面接を行います。（18 頁参照）

(4) 選抜方法等に関する配点

学部・学科等			配 点					
			書類審査	面接	合計			
法文学部	法経社会学科			200 点	400 点			
	法学コース							
	地域社会コース・経済コース		200 点	200 点	400 点			
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース				一般		
		中等教育コース				国語		
						社会		
						英語		
						数学		
						理科		
						技術		
						家政		
						音楽		
						美術		
						保健体育		
		特別支援教育コース						
		理学部				理学科（括り枠）		100 点
	医学部	医学科				160 点	360 点	
保健学科		看護学専攻		100 点	300 点			
		理学療法学専攻						
		作業療法学専攻						
歯学部	歯学科			50 点	250 点			
農学部	国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）			100 点	300 点			
	農学科							
水産学部	国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）			100 点	300 点			
共同獣医学部	共同獣医学科			※	※			
	畜産学科			100 点	300 点			

※ 共同獣医学部共同獣医学科の面接は、段階評価とします。

2 法文学部人文学科、工学部、水産学部水産学科

(1) 選抜方法

書類審査により選抜します。なお、来学の必要はありません。

(2) 選抜方法に関する配点

学部・学科等			配 点		
			書類審査		合計
			IB 最終試験 6 科目の 成績評価証明書	その他の 提出書類	
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	200 点		200 点
		心理学コース			
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	100 点	100 点	200 点
		電気電子工学プログラム			
		海洋土木工学プログラム			
		化学工学プログラム			
		化学生命工学プログラム			
		情報・生体工学プログラム			
	建築学科	建築学プログラム			
水産学部	水産学科		150 点	50 点	200 点

V 採点・評価基準

1 法文学部法経社会学科、教育学部、理学部、医学部、歯学部、農学部、水産学部国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）、共同獣医学部

(1) 書類審査

学部・学科等		評価事項
法文学部 法経社会学科	法学コース	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
	地域社会コース・経済コース	成績評価証明書に加え、志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。
教育学部		成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
理学部		成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
医学部	医学科	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
	保健学科	
歯学部		成績評価証明書に加え、EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。 志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
農学部		成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
共同獣医学部	共同獣医学科	成績評価証明書に加え、志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料を総合的に評価します。
	畜産学科	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CAS に関する資料は選抜の際の基礎資料とします。

(2) 面接

学部・学科等		面接の形態		面接 時間 (分)	評価事項
		個人 面接	面接員数 (人)		
法文学部 法経社会学科	法学コース	○	2～3	15	学習意欲、社会の諸問題に対する関心の高さ、基礎的な表現力をみます。
	地域社会コース・ 経済コース	○	2	15	志望動機、学習意欲等をみます。
教育学部		○	2～8	15	幅広く豊かな学力と教員志望への熱意を評価します。
理学部		○	3～5	15	基礎知識、志望動機、学習意欲、日本語会話能力等をみます。
医学部	医学科	○	3～4	30	基礎学力、日本語能力ならびに医療人としての適性について評価します。
	保健学科	○	3	30	基礎学力、日本語能力ならびに医療人としての適性について評価します。
歯学部 ※		○	3	25	生命科学・歯科医学への意欲・関心、医療人としての適性等を評価します。
農学部		○	3～5	15	志望動機、学習意欲等をみます。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	○	3～5	15	志望動機、学習意欲等をみます。
共同獣医学部		○	3～5	15	志望動機、学習意欲等をみます。

注 受験者数により「面接の形態」、「面接時間」を変更することがあります。

※ 歯学部では受験者に面接用資料を作成させ（作文、40分）、それらに基づき面接を行います。

2 法文学部人文学科、工学部、水産学部水産学科

書類審査

学部・学科等			評価事項
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	成績評価証明書に加え、志望理由書・EE・TOK・CASに関する資料を総合的に評価します。
		心理学コース	成績評価証明書を総合的に評価します。 志望理由書・EE・TOK・CASに関する資料は選抜の際の基礎資料とします。
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	成績評価証明書に加え、EE・TOK・CASに関する資料を総合的に評価します。 志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		電気電子工学プログラム	
		海洋土木工学プログラム	
		化学工学プログラム	
		化学生命工学プログラム	
		情報・生体工学プログラム	
	建築学科	建築学プログラム	
水産学部	水産学科		成績評価証明書に加え、志望理由書を総合的に評価します。 EE・TOK・CASに関する資料は選抜の際の基礎資料とします。

VI 合否判定基準

1 法文学部法経社会学科、教育学部、理学部、医学部、歯学部、農学部、水産学部国際食料資源学特別コース(水産学系サブコース)、共同獣医学部

書類審査及び面接の総合得点、又は書類審査の得点及び面接の段階評価に基づき、総合的に判定します。

ただし、医学部医学科においては、面接の評価が著しく低い場合(20点以下)には、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。歯学部歯学科においては、面接の得点が配点の50%未満の場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。

2 法文学部人文学科、工学部、水産学部水産学科

書類審査の合計得点に基づき、総合的に判定します。

ただし、工学部においては、書類審査のそれぞれの得点が配点の60%以上の者から選考します。

VII 出願手続

インターネットを利用した出願手続を行います。鹿児島大学のインターネット出願登録サイトにアクセスし、本学生募集要項の内容を参照しながら出願手続を行ってください。

【鹿児島大学インターネット出願登録サイト】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



なお、出願手続を完了するためには以下の①～③の手続きを全て行う必要があります。

①出願情報の登録

②入学検定料等の支払い

③出願書類等の作成・提出

インターネットでの出願登録や入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続完了となりません。必ず出願期間内に鹿児島大学で受理されるように出願書類を提出してください。
※出願期間内に書類の提出がない場合は、出願未完了（登録データ無効）となりますので、注意してください。

1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い

出願登録及び支払い手続期間 2025 年 11 月 14 日（金）9 時 ～ 11 月 26 日（水）17 時

注）「2 出願期間」に示す期間内に書類が鹿児島大学で受理される必要がありますので、それに間に合うように登録・支払いを済ませてください。

(1) インターネットによる出願情報の登録

① 事前準備が必要となる主な事項

・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。登録された電子メールアドレスは、出願情報登録完了等の確認メールの送信に利用するほか、セキュリティコードの再通知の際にも必要になります。

・A4サイズの普通紙が印刷できるプリンタ

出願確認票や受験票の印刷に利用します。自宅にない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用してください。

・証明写真（顔写真）データ

上半身・脱帽・正面向きかつ無背景で出願期間から6ヶ月以内にスマートフォンやデジタルカメラ等を用いて撮影したカラー写真で、データ容量が100KB以上5MB以下のjpg又はpngデータが必要です。

② インターネット出願登録サイトからの出願登録

パソコン又はスマートフォンから上記URLにアクセスし、注意事項等を確認のうえ、出願情報（選抜区分、志望学部・学科等、氏名、連絡先等）の登録を行ってください。

なお、受験番号及びセキュリティコードについては、翌年度5月に行われる入試成績開示において必要となりますので、大切に保管してください。

(2) インターネット出願登録サイトでの入学検定料等の支払い方法

事項	摘 要
入 学 検 定 料 及 び 成績開示請求手数料 (希望者のみ)	1. 入学検定料 17,000 円 成績開示請求手数料 1 選抜ごとに 500 円 (希望者のみ) ※上記のほかに、1 回の出願登録につき別途サービス利用料が志願者負担として必要です。 2. 支払い方法 コンビニエンスストア、銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキング、クレジットカードでの支払いが可能です。 3. 入学検定料等の返還について 既納の入学検定料等は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 入学検定料等を払い込んだが、出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (イ) 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合 返還請求の方法については、本学ホームページ (https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/henkan.html) に掲載していますので、ご確認ください。 (返還請求期限: 2025 年 12 月 31 日 (水) 消印又はメール受信有効) なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 また、入学検定料等の払込時のサービス利用料は返還対象外となります。

(3) インターネット出願登録サイトからアップロードが必要なもの (郵送不要)

事項	摘 要
証明写真 (顔写真) データ ※白黒 (モノクロ) 不可	インターネット出願登録及び入学検定料等の支払い後、登録完了メールに記載されている URL から、インターネット出願登録サイトに再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。

2 出願期間 (出願書類等の提出)

2025 年 11 月 21 日 (金) ~11 月 26 日 (水) 17 時必着 **※提出は郵送のみ**

※「3 出願書類等」の種類によっては準備に時間を要する場合がありますので、事前に十分確認してください。なお、上記期間より前に到着したものについては、出願期間初日に出願受付を行います。

3 出願書類等

(1) インターネット出願登録サイトから印刷する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要
1	出 願 確 認 票	この出願確認票は大学に郵送する書類です。 出願内容等に間違いがないか確認し、<u>入学検定料等の支払い後に A 4 用紙にカラー印刷したもの</u>を提出してください。 (注) 入学検定料等の支払い完了後は、出願確認票の変更ができなくなります。入学検定料等の支払い後に登録内容のうち、氏名やフリガナ、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、学校等名、卒業年、IB 試験受験時期の修正を行う場合は、出願確認票の修正部分に 2 重線を引き、その上に訂正印を押して余白に正しい内容を朱書きしてください。 それ以外の内容 (選抜区分、志望学部・学科等) の修正がある場合は、出願登録を再度やり直し、誤った出願登録については、出願書類等を郵送せず、上記返還請求を行ってください。

(次頁につづく)

(前頁からつづく)

番号	出願書類等	摘 要
一	宛 名 ラ ベ ル	出願書類等郵送用として、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) を各自で事前に準備してください。 宛名ラベルを A 4 用紙にカラー印刷し、準備した封筒の表側に貼り付けてください。

出願確認票及び宛名ラベルは、「1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い」がすべて完了するまでは印刷できません。

(2) 出願者が準備する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要
2	国 際 バ カ ロ レ ア 資 格 証 書 の 写 し 等	【2023 年 4 月～2025 年 10 月 国際バカロレア資格取得者】 次の①、②を併せて提出してください。 ①国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し ②IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書 (原本) (注) IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書については、出願期間最終日まで に本学に届くように国際バカロレア機構に直送の手続きを行ってください。(出願書類に同封する必要はありません。) 【2025 年 11 月 IB 最終試験受験者】 在籍する (又は出身の) 学校の学校長、進路指導担当者等が作成した「IB 最終試験の予測スコア証明書 (Predicted Grades)」を提出してください。 (注 1) 予測スコア証明書の提出と合わせて、IB 最終試験 6 科目の成績評価 証明書について、成績発表後速やかに本学に届くように国際バカ ロレア機構に直送の手続きを必ず行ってください。(2026 年 1 月 30 日 (金)までに届かなかった場合、合否判定の対象外となることがあり ます。) (注 2) 合格後に「国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma) の写し (コピー)」を提出する必要があります。(詳細は 26 頁を参照してください。)
3	志 望 理 由 書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、志願者本人が日本語で記入したものを A 4 用紙に片面印刷して提出してください。(パソコンでの作成可)
4	EE (課題論文) の 写 し 等 ※	【EE を日本語で作成した場合】 作成した EE の写しを提出してください。 【EE を日本語以外の言語で作成した場合】 作成した EE の写し及び志願者本人が作成した日本語要約 (A 4 用紙片面 印刷: 2 枚程度。3,000～4,000 字) を提出してください。(パソコンでの作 成可)

(次頁につづく)

(前頁からつづく)

番号	出願書類等	摘 要
5	TOK (知の理論) の学習成果物等※	【TOK を日本語で学んだ場合】 TOK の学習成果物 (レポート・プレゼンテーション資料等) の写しを提出してください。(A 4 用紙: 合計 10 枚以内) 【TOK を日本語以外の言語で学んだ場合】 TOK の学習成果を日本語でまとめたレポート (A 4 用紙片面印刷: 2 枚程度、3,000～4,000 字) を志願者本人が作成のうえ、提出してください。(パソコンでの作成可)
6	CAS (創造性・活動・奉仕) の概要レポート※	CAS の概要を日本語でまとめたレポート (A 4 用紙片面印刷: 2 枚程度、3,000～4,000 字) を志願者本人が作成のうえ、提出してください。(パソコンでの作成可)
7	パスポートの写し (外国籍の者のみ)	パスポートの写しを提出してください。所有していない場合は、国籍及び氏名を証明できる証明書 (出身国の公的機関が発行する居所証明書等) を提出してください。
8	出 願 書 類 等 の 日 本 語 訳	出願書類等のうち、日本語又は英語以外の言語で書かれたものには、その日本語訳を添付してください。 なお、日本語訳は、公的機関の翻訳証明のあるものに限りします。

※ EE: Extended Essay、TOK: Theory of Knowledge、CAS: Creativity/Action/Service

※ 番号 4～6 の出願書類については、各書類 1 枚目の右上部に氏名を記載してください。

4 出願書類等の提出方法

入学志願者は、「3 出願書類等」を番号順に取り揃え、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) に入れてください。さらに、その封筒の表側にインターネット出願登録サイトから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。

提出は、一般書留・速達郵便に限りません。持参による提出は原則できませんので、郵便事情を考慮して早めに発送してください。ただし、出願期間より前に到着したものについては、学生部入試課で保管のうえ、出願期間初日に出願受付を行います。

日本国外から提出する場合は、上記宛名ラベルを貼り付けた封筒を国際スピード郵便 (EMS)、国際宅配便 (FedEx、DHL 等) のいずれかの専用封筒に封入して発送してください。

5 受験票の印刷通知及び受験案内等

2025 年 12 月 5 日 (金) 15 時以降、インターネット出願登録サイトにログインすることで受験票を印刷することが可能です。受験票を A 4 用紙 (縦向き) にカラー印刷し、検査当日に持参してください。

また、上記日時頃に出願手続の際に登録した電子メールアドレスへ「受験票印刷可能通知」を送信します。この通知には、検査場の案内や検査時間、受験上の注意事項等を記載した「受験案内」に関するお知らせも含まれていますので、必ず確認してください。

6 出願手続に関する留意事項

- (1) 出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受理できませんので、十分点検して提出してください。
- (2) 改姓名等により現在の氏名が出願書類の氏名と異なる場合は、戸籍抄本等の公的機関が発行する証明書等を添付してください。
- (3) 出願書類の返却はできません。ただし、出願書類に不備があり、出願手続を完了できなかった場合に限っては返却します。
- (4) 出願手続完了後に志望学部・学科等を変更することはできません。

- (5) 受験票は、受験後も入学手続きが完了するまで大切に保管してください。
- (6) 出願手続きその他に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【出願書類提出等の問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課入試係（連絡先等は裏表紙参照）
※日本国外から提出する場合は、以下の宛先に発送してください。
Kagoshima University Admissions Division
1-21-24 Korimoto, Kagoshima, 890-8580, JAPAN
+81-99-285-7355

VIII 受験上の注意

- 1 受験者は、検査員の許可がなければ検査室又は面接控室に入出入りすることができません。
- 2 受験者は、縦向きのA4用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」を持参し、集合時刻までに指定された面接控室に入室してください。
- 3 集合時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部の検査場本部に申し出てください。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- 4 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。
- 5 **本学が課す個別テスト等（面接用資料作成を含む。）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。**
- 6 歯学部歯学科の面接を受験する者は、筆記用具を準備してください。
- 7 **時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。**辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用できません。アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- 8 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）等の電子機器類は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- 9 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- 10 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。

【不正行為の例】

- 解答用紙等に虚偽の内容を故意に記入する行為
- カンニング及びそれを手助けする行為
- 解答用紙を検査室外へ持ち出す行為
- 定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用
- 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用
- 検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為 など

- 11 2025年12月12日（金）14時までに各学部の検査場で検査室配置図等を掲示しますので、受験者は検査当日の集合時刻までに必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- 12 検査当日は、公共交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

—入学者選抜実施当日に関する注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、当初の日程どおりに個別テスト等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期、検査場の変更等の措置をとることがあります。

これらの措置を講じる場合は本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>）に掲載します。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

IX 合格者発表

2026 年 2 月 10 日（火）10 時（予定）

本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。なお、合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。

電話・メール等による可否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

【※重要※】

入学手続システムの導入に伴い、合格者宛に合格通知書及び入学手続関係書類等の合格者への発送は行っておりません。合格者は合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」に沿って速やかに入学手続を行ってください。

X 入学手続

1 入学手続期間

2026 年 2 月 10 日（火）～2 月 18 日（水）17 時必着 **※提出は郵送のみ**

- (1) 入学手続は郵送（一般書留・速達郵便）のみ受け付けますので、入学手続書類を市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に入れ、その封筒の表側に入学手続システムから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。入学手続書類が上記期間内に本学で受理されるよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。
- (2) 上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学の国際バカロレア選抜合格者としての権利が消失します。
- (3) やむを得ない事由により、上記期間内に入学手続ができない場合は、入学手続期間（最終日）の正午までに合格した学部を担当係（連絡先は裏表紙参照）に電話連絡してください。

2 入学手続書類

入学手続書類の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

【注意】

2025 年 11 月 IB 最終試験受験者のうち、本学に合格し、入学手続期間内に国際バカロレア事務局から授与される「国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma) の写し」を提出できなかったものは、2026 年 3 月 13 日（金）までに合格した学部を担当係（連絡先等は裏表紙参照）に提出してください。

上記期日までに本学が受領できない場合は合格取消となる場合があります。

3 納付金の納入

(1) 入学料 282,000 円

- ① 納入方法の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。
なお、次の場合には既納の入学料を返還します。
(ア) 入学料を払い込んだが、入学手続しなかった場合
(イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、32 頁を参照してください。入学手続時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料の免除又は徴収猶予の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。

③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2) 授業料 半期分 267,900 円 (年額 535,800 円)

① 授業料は、免除申請中の者を除き、入学時に登録された口座から、前期分を5月下旬に、後期分を11月下旬に、それぞれ引き落とします。

② 授業料の免除を希望する者(日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。)は、32頁を参照してください。

③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

※ その他授業料の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」及び本学ホームページ、掲示物等での案内を参照してください。

XI 個人情報の取扱いについて

- 1 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」に基づいて取り扱います。
- 2 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の入学者選抜・合格者発表、学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためにのみ利用し、他の目的には利用しません。

XII 入試情報開示

○入学者選抜試験個人成績の開示

2026 年度入学者選抜試験に係る志願者の個人成績を次により開示します。

1 開示内容

(1) 試験成績

【得点】個々の科目の得点及び総合得点を開示します。

【順位】総合得点による順位を開示します。

※ 各選抜区分において、総合的な判定を行っている学部・学科等については、得点の代わりに段階別評価を開示する場合や、順位を開示できない場合があります。

(2) 調査書

開示しません。

2 開示請求登録期間

入試成績開示請求登録は、インターネット出願登録サイト上で出願手続と同時に行う必要があるため、登録期間は各選抜区分のインターネット出願登録及び入学検定料支払い手続き期間に準じます。開示を希望する場合は、出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。なお、この登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

3 開示期間

2026 年 5 月 1 日（金）～5 月 31 日（日）

4 開示請求者

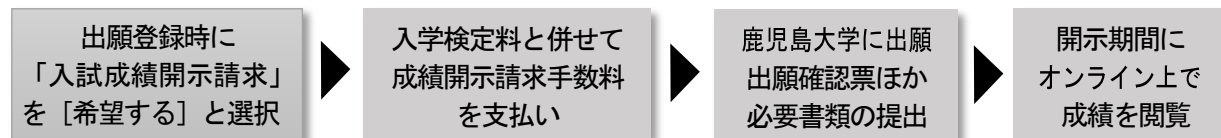
志願者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）

5 成績開示請求手数料

1 選抜ごとに 500 円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。
なお、サービス利用料は志願者負担となります。

6 開示請求の流れ

入試成績開示はオンライン上で実施します。詳細は以下のとおりです。



※ 開示期間中は受験番号・生年月日・インターネット出願登録時のセキュリティコードで専用サイトにログインし、入試成績を確認できます。詳細は 2026 年 4 月下旬頃に掲載しますので、以下の URL からご確認ください。

入試成績開示案内ページ（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kaiji.html>

7 その他の注意点

- (1) 2025 年度入試以前の個人成績については開示しません。
- (2) 上記開示期間外における成績開示は行っていない。
- (3) 郵送、電話、メール及び学生部入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

○問題及び正解・解答例の公表

入学者選抜終了後、「問題」及び「正解・解答例」を本学が指定する時期に本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kakomon.html>）上で公表します。（国際バカロレア選抜を除く。）
なお、次の点に留意してください。

- 1 正解・解答例については「例示」であり、複数の正解・解答例があり得ます。
- 2 正解・解答例に代えて、出題意図を公表する場合があります。
- 3 本学の問題又は正解・解答例を利用（複製・譲渡）する場合は、所定の書類を学生部入試課に必ず提出してください。

XIII 障害等のある入学志願者の事前相談

学校教育法施行令第 22 条の 3 に定める障害等（次表参照）のある志願者又は発達障害のある志願者で、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学と相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

1 事前相談の申請期間

原則として、各選抜区分の出願期間開始日の 14 日前までとします。

2 事前相談の方法（申請書類、提出方法等）

本学ホームページの「障害等のある入学志願者の事前相談について」をご覧ください、事前相談の流れや申請書類等を必ずご確認くださいのうえ、学生部入試課に郵送でご提出ください。

（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/jizensoudan.html>

3 事前相談における留意事項

- (1) 事前相談の内容によっては、本学での試験実施までに対応が間に合わず、特別な配慮が講じられない場合がありますので、できるだけ早い時期にご申請ください。
- (2) 出願を予定している複数の選抜区分・学部について同時に事前相談を行う場合、申請内容が同一であれば、事前相談書やその他申請書類等は 1 部のみの提出で差し支えありません。
- (3) 事前相談のための申請書類等は、出願書類等に同封せずに別途送付してください。
- (4) 申請書類等受領後、内容等の確認のため、申請者に問い合わせを行う場合があります。

4 事前相談に関する問い合わせ先及び書類送付先

〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21-24 鹿児島大学学生部入試課入試係

E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp TEL : 099-285-7355

（土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。）

XIV 学生寮、入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等

次の項目の詳細については、鹿児島大学学生部学生生活課に問い合わせてください。

項目	担当係	電話番号
学生寮	学生企画係	099-285-7340
入学料・授業料免除、入学料徴収猶予	経済支援係（免除担当）	099-285-7312
奨学金	経済支援係（奨学金担当）	099-285-8154

※ 土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。

1 学生寮

本学には、学生の居住施設としての学生寮及び外国人留学生のための国際交流会館があります。

学生寮に入寮を希望する場合は、本人の申請に基づき選考を行い、経済的困窮度の高い者から優先的に入寮が許可されます。

なお、学生寮に入寮できる条件は、原則として、自宅から公共交通機関を利用して通学に 90 分以上を要する者です。

(1) 概要

2025 年 7 月現在

寄 宿 舎 名	唐 湊 寄 宿 舎			さくらがおか 桜ヶ丘 寄 宿 舎
男 女 の 別	男 子 寮		女 子 寮	
建 物 名	A 棟	B 棟	唐 湊 女 子 寮	桜ヶ丘女子寮
収 容 定 員	76 人	92 人	81 人	99 人
寄宿料（月額）	4,300 円	4,300 円	4,300 円	5,900 円
寮 構 造	鉄筋 5 階建	鉄筋 5 階建	鉄筋 4 階建	鉄筋 5 階建
建 築 年 度	1982 年	1983 年	1966 年 2001 年全面改装	1974 年 2008 年一部改装
居 室 の 形 態	個室	個室	個室	個室
入居対象学部等	全学部 （大学院学生を含む。）		医学部・歯学部を除く 全学部 （大学院学生を含む。）	医学部・歯学部のみ （大学院学生を含む。）
寮から各キャンパスへの通学所要時間	※郡元キャンパスまで、徒歩約 15 分 ※下荒田キャンパス（水産学部）まで、徒歩約 30 分 ※桜ヶ丘キャンパス（医学部・歯学部）まで、バス、電車等を利用し約 1 時間			桜ヶ丘キャンパス内 （医学部・歯学部）
諸 経 費 （光熱水費など）	月額 12,000 円			
管 理 人 の 勤 務 時 間	平日 10 時～17 時		平日 9 時～17 時	平日 10 時～17 時
所 在 地	〒890-0081 鹿児島市唐湊三丁目 3-1			〒890-0075 鹿児島市 桜ヶ丘八丁目 35-1
そ の 他 設 備 等 に つ い て	食事なし（自炊可能） キッチン、トイレ、浴室、洗面所は共同 洗濯機、乾燥機を各階に設置			

※ 寮にはインターネット光回線が配線されていますので、インターネット（Wi-Fi）は各個人でインターネット業者（プロバイダ）と契約すれば利用できます（使用料は個人負担）。

※ 寮にエレベーターはありません。なお、バリアフリー化（スロープ、身障者用トイレ、手すり）については未整備です。

(2) 学生寮への入寮手続について

学生寮への入寮を希望する者は、次の内容を確認し、入寮者募集要項及び入寮願書を取得のうえ、申請してください。

① 入寮者募集要項及び入寮願書の公表 2025 年 12 月中旬

② 取得方法

● 本学ホームページからダウンロード（A4 用紙に印刷）

（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/education/ryou.html>

「鹿児島大学」→「入学希望」→「入学時の必要経費、奨学金等」の「学生寮」にアクセス

● 郵送による請求

返信用封筒（「角形 2 号」封筒に 180 円切手を貼付し、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記したもの）を同封のうえ、請求する封筒の表に「学生寮入寮願書請求」と朱書きし、2026 年 1 月 22 日（木）必着で下記⑤の担当部署に郵送してください。なお、必ず出願関係書類とは別に送付してください。

③ 申請受付期間

2026 年 1 月 23 日（金）～2 月 6 日（金）17 時必着

④ 入寮選考結果の通知

対象	通知日
一般選抜（前期日程）、総合型選抜（AO 型選抜及び自己推薦型選抜）、学校推薦型選抜 I 及び II、国際バカロレア選抜、私費外国人学部留学生選抜、学部編入学及び大学院入学予定者	2026 年 3 月 6 日（金）
一般選抜（後期日程）	2026 年 3 月 23 日（月）

⑤ 担当部署

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目 21-30

鹿児島大学学生部学生生活課学生企画係（共通教育棟 1 号館 1 階）

2 アパート・マンション・食事付下宿について

学生用のアパート・マンション・食事付下宿については、鹿児島大学生生活協同組合で紹介しています。

(1) 紹介時期 通年

(2) 場所 鹿児島大学生協すまいの窓口（中央食堂の裏）
※ 2 月中旬～3 月末は教育食堂（エデュカ）内特設会場（郡元キャンパス）

(3) 問い合わせ先 鹿児島大学生生活協同組合すまいの窓口 TEL：099-255-3427

インターネットでのお部屋探しについては「鹿児島大学生協お部屋探し」で検索いただくか、以下の URL 又は二次元バーコードよりご確認ください。

○お部屋探しについて

<https://www.kyushu.u-coop.com/kagoshima-university>



また、鹿児島大学生生活協同組合では受験前からお部屋の合格前仮予約ができる制度を実施しています。制度の詳細については、鹿児島大学生生活協同組合すまいの窓口までご連絡いただくか、以下の URL 又は二次元バーコードよりご確認ください。

○合格前仮予約について

https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ku-coop/newlife/contents/contents_137.html#s03



3 入学科・授業料免除

国の『高等教育の修学支援新制度』が定める授業料等減免制度に基づき、入学科及び授業料を減免する制度があります。この制度は、日本学生支援機構の給付奨学金に採用された者に対し、奨学金の支援区分（Ⅰ～Ⅳ区分）及び多子世帯判定に基づき、入学科及び授業料を減免（減額または免除）するものです。

4 入学科徴収猶予

経済的理由により納付期限までに入学科の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者、入学前1年以内に学資負担者が死亡した者、本人又は学資負担者が地震や風水害などの災害を受けたことにより、納付期限までに入学科の納付が困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学科の徴収を一定期間猶予する制度があります。

なお、日本学生支援機構の給付奨学金を入学時時点で申請中の者または入学後に申請予定の者は、給付奨学金の採用が決定するまで入学科の徴収が一定期間猶予されます。

入学科・授業料免除及び入学科徴収猶予の申請手続きについては、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」でご案内するほか、本学ホームページ（教育・学生生活→学費・経済支援、授業料免除及び入学科免除・徴収猶予）にも概要を掲載していますので、必ず確認しておいてください。

5 奨学金

(1) 日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優秀であって経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、奨学金が貸与・給付されます。

奨学金の種類には、貸与奨学金と給付奨学金があります。

【貸与奨学金】（金額は2025年度）

貸与奨学金には、「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり、第一種・第二種の併用貸与も可能です。また、1年次において入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」を併せて申請することが可能です。（編入生の場合は、編入学年月を貸与始期とする者のみ）

貸与奨学金	種別	貸与額
	第一種奨学金（無利子）	自宅通学：20,000円、30,000円、45,000円 自宅外通学：20,000円、30,000円、40,000円、45,000円、51,000円
	第二種奨学金（有利子）	20,000円～120,000円の間で1万円単位で選択可
	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）	100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円

【給付奨学金】（金額は2025年度）

給付奨学金は、『高等教育の修学支援新制度』の一つとして、2020年度より新たに開始された返還義務のない奨学金です。貸与奨学金との併給も可能です。給付奨学金の受給者は、入学科及び授業料減免の対象となりますが、別途手続きが必要です。

給付奨学金	学種・世帯の所得金額に基づく区分	通学形態	
		自宅通学	自宅外通学
	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円
	第Ⅳ区分	7,300円 (8,400円)	16,700円

※ 生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する人は、前頁表のカッコ内の金額となります。

また、第一種奨学金との併給の場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

※ 併給調整に伴う第一種奨学金の制限月額は、日本学生支援機構サイトにてご確認ください。

(2) 鹿児島大学離島出身者支援スタートアップ奨学金

鹿児島県内の離島地域に所在する小学校、中学校又は高等学校を卒業し、鹿児島大学の第1年次に入学した学部生のうち、入学年度の本学前期分授業料免除を申請のうえ、許可された学生に予算の範囲内で最大25万円を給付する制度です。

※ 令和7年度から、所得制限のない多子世帯向け授業料等免除が開始されたため、給付資格の変更を予定しております。

(3) その他の奨学金

日本学生支援機構のほかに、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金があり、本人が直接出願するものと大学を通して行うものがあります。

なお、団体等によっては、日本学生支援機構やその他の奨学金との重複採用を認めないことがあります。

6 保険

(1) 学生教育研究災害傷害保険

体育実技や実験実習・課外活動中には、万全の注意を払っていても不幸にして不慮の事故により負傷・後遺障害といった災害を被ることがあります。

このような正課中、学校行事中及び課外活動中に被った災害・傷害（体育実技・課外活動中のケガ、実験中の火傷等）に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」があります。この保険は通学中等担保特約付きとなっていて、通学中の事故についても補償されます。

その他、日本国内外において他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する制度として「学研災付帯賠償責任保険」があり、Aコース（正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復（Bコースの補償範囲を含む））、Bコース（インターシップ、教職資格活動等、ボランティア活動及びその往復）及びCコース（医療関連実習及びその往復（Aコース・Bコースの補償範囲含む））があります。

この保険は「学生教育研究災害傷害保険」に加入した者のみ加入でき、入学後、必要に応じて加入することになります。

学 部	保険料（掛金）	学 部	保険料（掛金）
法 文 学 部	「学生教育研究災害傷害保険」 3,300 円（4年間分）	医学部（医学科） 歯 学 部 共 同 獣 医 学 部 （ 共 同 獣 医 学 科 ）	「学生教育研究災害傷害保険」 4,800 円（6年間分）
教 育 学 部			
理 学 部	「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340 円（1年間分） Bコース 210 円（1年間分）		「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340 円（1年間分） Bコース 210 円（1年間分） Cコース 500 円（1年間分）
医学部（保健学科）			
工 学 部			
農 学 部			
水 産 学 部			
共 同 獣 医 学 部 （ 畜 産 学 科 ）			

（注）保険料は、改定されることがあります。

詳しくは鹿児島大学生生活協同組合（TEL：099-255-0131）に問い合わせてください。

(2) 学生総合共済・学生賠償責任保険

鹿児島大学生生活協同組合が扱っている24時間保障の「CO・OP 学生総合共済・学生賠償責任保険」は、学内外の日常生活で生じるスポーツ事故、交通事故、一時的な病気、その他について必要な補償が受けられる制度です。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合（TEL：099-255-0131）に問い合わせてください。

7 入学時の必要経費

入学料 282,000 円、授業料（半期分） 267,900 円のほかに学友会費（4 年間分） 20,000 円 [医学部医学科、歯学部及び共同獣医学部共同獣医学科は（6 年間分） 29,200 円]、教科書代 15,000 円～30,000 円程度の所要経費が見込まれます。

その他、学部によっては、後援会費等の諸経費が別途必要な場合があります。詳しくは、各学部の担当係（裏表紙参照）に問い合わせてください。

※ 共同獣医学部共同獣医学科では、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費などの経費について、学生負担をお願いする場合があります。

志 望 理 由 書

		受験番号		インターネット出願登録サイトから出力した出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入してください。	
フリガナ					
氏 名					
志 望 先	学 部 名				
	学科・課程名				
	コース・専攻・プログラム名			教科名 (教育学部のみ)	

- (注) 1 すべて入学志願者が、日本語を使用して記入してください。（パソコンでの作成可）
- 2 学生募集要項別表1（12～13頁）を参照し、志望する学部・学科等名を正確に記入してください。
- 3 「教科名」欄について、教育学部 初等教育コースの一般を志望する者は「一般」と記入し、中等教育コースを志望する者は該当する「教科名」を記入してください。
- 4 医学部保健学科を志望する者は、志望する「専攻名」まで必ず記入してください。
- 5 工学部を志望する者は、志望する「プログラム名」まで必ず記入してください。
- 6 農学部国際食料資源学特別コース又は水産学部国際食料資源学特別コースを志望する者は、「コース・専攻・プログラム名」欄に「コース名」を記入してください。「学科・課程名」欄は空白のまま構いません。

氏 名		受験番号	インターネット出願登録サイトから出力した 出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入 してください。
-----	--	------	---

1 国際バカロレアプログラムで身に付けた能力等

IBの「10の学習者像」を目指した教育を通じて、あなたがどのような能力・資質等を身に付けたのか、特にアピールできることを具体的に記入してください。（パソコンでの作成可）

見 本

氏 名		受験番号	インターネット出願登録サイトから出力した 出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入 してください。
-----	--	------	---

2 志望理由

あなたが、この学部・学科・専攻等を志望した理由（興味や関心、将来の進路希望、動機、学びたいこと等）を、できるだけ具体的に記入してください。（パソコンでの作成可）

見 本



鹿児島大学 各学部等入試担当係の問い合わせ先一覧

学部地区	学部等	担当係名	所在地	電話番号
郡元キャンパス	学生部入試課	入 試 係	〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21-24 E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp ※回答に正確を期すため、メールでの問い合わせを推奨しております。	099-285-7355
	法 文 学 部	学 生 係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-30	099-285-7525
	教 育 学 部	教 務 係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 20-6	099-285-7713
	理 学 部	学 生 係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-35	099-285-8025
	工 学 部	学 生 係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-40	099-285-3066
	農 学 部	学 生 係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-24	099-285-3553
	共同獣医学部			
桜ヶ丘キャンパス	医 学 部	医学教務係	〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35-1	099-275-6721
		保健学教務係		099-275-6724
	歯 学 部	歯学教務係		099-275-6040
下 荒 田 キャンパス	水 産 学 部	学 生 係	〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目 50-20	099-286-4040

【鹿児島大学入試案内ホームページ】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/>



【学部入試についてのお問い合わせフォーム】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/contact/exam.html>

